**人口減少社会に対応する行政運営のあり方研究会
「道路・橋梁の維持管理」作業部会 状況報告**

平成31年2月25日

1 作業部会設置の目的（ねらい）

道路・橋梁のインフラ老朽化対策について、県内市町村の多くが抱えている技術のノウハウの伝承や、技術職員不足等の課題への対応を検討する。

2 これまでの活動実績

回	開催年度等	主な活動（協議）内容
第1回	H25. 11. 26	道路・橋梁の維持管理に関する現状と課題の整理
第2回～第5回	H25～26年度	課題発生 の 要因分析、方策案検討、先進事例紹介
第6回～第7回	H27年度	橋梁等のインフラ施設の合理的維持管理手法の研究
第8回～第9回	H28年度	「巡回・維持」分野に関する課題と解決方策の研究
		「除雪」分野に関する課題と解決方策の研究
第10回	H29年度	「情報提供」分野に関する課題と解決方策の研究

3 本年度の活動実績について

○第11回作業部会（H30. 11. 22）

（討議内容） 「道路・橋梁の維持管理」作業部会の総括

（検討方法） 本作業部会における研究成果を報告書としてとりまとめ。各自治体が実際の維持管理にどのように反映したかを整理し、新たな取組みを進める中で確認された効果や課題等について意見交換。

（状況報告） ①道路巡回・維持

多くの自治体で市民協働の取組みを実施。スマートフォンアプリを活用し、市民が道路損傷等の情報を通報できる仕組みを試行中の自治体から、効果と課題について報告。

②橋梁等の合理的維持管理手法

過年度に撤去集約化の事例研究を行ったことなどを背景に、その後、複数の市町村で橋梁の撤去集約化が実施された。

再任用職員を採用し、橋梁点検等の業務に専任している事例について報告。

③除雪

市民協働の観点から、除雪業務の一部を地域に依頼し、費用を助成しているケースについて事例紹介。また、除雪業務の民間委託が進んでいるが、オペ確保の取組みについて紹介。

4 今後の活動予定について

本作業部会は今年度をもって終了し、今後は『構造物点検・補修』、『道路維持管理、道路情報提供』分野については、「秋田県道路メンテナンス会議」、『除雪』分野については、「秋田県雪対策協議会」と連携しながら、引き続き課題への対応を議論する。